

2特災協無線機購入仕様書

神栖市

第1章 総 則

第1条 適用

本仕様書（以下「仕様書」という。）は，鹿島臨海地区石油コンビナート等特別防災区域無線連絡協議会（以下「特災協」という。）に配備する150MHz帯無線の更新計画に伴う機器の購入に適用する。

第2条 概要

特災協が整備する150MHz帯無線局の更新を行うものである。

第3条 購入品目及び数量

無線局の購入品目及び数量は，以下のとおりとし，各品目の無線機は相互に通信可能であること。

無線機は，総務省の型式検定合格機器とし，機器構成は別紙のとおりとする。

項	品 目	単位	数量	備 考
1	基地局(卓上型無線機)	台	2	マイク付属 電源装置
2	移動局(携帯型無線機)	台	9	アンテナ付属 リチウムイオン電池 急速充電器 ケース 肩掛けベルト

第4条 納入場所

納入場所は、以下のとおりとする(別紙参照)。

1. 基地局(卓上型無線機)

神栖市役所	茨城県神栖市溝口4991-5
鹿島地方事務組合消防本部	茨城県神栖市溝口4991-5

2. 移動局(携帯型無線機)

神栖市役所	茨城県神栖市溝口4991-5
鹿島地方事務組合消防本部	茨城県神栖市溝口4991-5
神栖消防署	茨城県神栖市溝口4991-5
鹿島港消防署	茨城県神栖市東深芝13
鹿島海上保安署	茨城県神栖市東深芝9

第5条 履行期限

契約締結の翌日から令和2年12月28日まで

第6条 契約の履行

履行範囲は、仕様書に掲げる機器の納入と据付総合調整とする。

第7条 提出図書

1. 納入仕様書(機器仕様等) ※契約後、速やかに1部を提出する。
2. 申請書の写し
3. 無線局免許状
4. 納入品一覧
5. 取扱説明書

第8条 仕様書の解釈

仕様書に明示なき事項であっても、装置の機能上当然具備すべきものについては、受注者においてこれを充足するものとする。

また、仕様書の内容について疑義を生じた場合は、双方において協議のうえ解決を図るものとする。

第9条 教育

無線機納入時は、納入場所において、それぞれ無線機を取り扱う者に対

し取扱いの説明を行なうこととする。

第10条 その他

納入する機器は、保守管理を容易にするため同一メーカーとする。

受注者は、電波法無線設備規則及び関係法令に定められた手続きに従い納品し、細部については特災協担当職員の（以下「担当職員」という。）の承認又は指示を受けるものとする。

第2章 機器その他の仕様

第11条 装置の条件

1 共通事項

- (1) 送信出力は基地局を5Wとし携帯無線機は1Wとする。
- (2) 通信方式は、プレストークによる単信方式。
- (3) 周波数は防災相互波 158.3500MHzとする。
- (4) 電波型式は電波法施工規則に規定する型式であること。
- (5) 液晶表示部は漢字の表示が可能なこと。
- (6) 使用温度範囲は、-20℃から+60℃の環境でも正常に動作すること。
- (7) アナログ変調方式と将来を見据えてデジタル変調方式 (ARIB STD-T102) に対応していること。

2 基地局(卓上型無線機)

- (1) 電源装置はスピーカーを内蔵し商用電源 AC100Vとする。
- (2) 空中線は既存のアンテナを利用する。
- (3) 設置場所は、神栖市役所3階防災安全課及び鹿島地方事務組合消防本部2階警防課指揮支援グループ室とする。なお、詳細な設置箇所及び設置方法については担当職員と協議すること。

3 移動局(携帯型無線機)

- (1) 電源は充電式の電池を使用し、充電には商用電源 AC100Vを使用するものとする。充電電池はリチウムイオンの電池とし、運用想定 10 時間以上の運用ができること。
- (2) 構造は防塵防水の構造に優れているものとし、IEC (国際電気標準会議) に基づく粉塵や水の浸入に関する保護等級 IP67 とする。

- (3) 充電器は過充電防止の機能を有すること。

第 12 条 電氣的仕様（卓上型無線機）

- (1) 送信出力 5W
- (2) 通信方法 プレストークによる単信方式
- (3) 電波型式 F2D/F3E（アナログ）
F1C/F1D/F1E/F1F（デジタル）
- (4) 電源電圧 DC13.8V±10%，DC26.4V±10%
- (5) 発振方式 水晶制御による周波数シンセサイザー方式
- (6) 変調方式 可変リアクタンス周波数変調（アナログ）
4 値 FSK 変調方式（デジタル）
- (7) 受信方式 ダブルスーパーヘテロダイン方式
- (8) 実装周波数 TX 142.0000～162.0375MHz（うち指定する 1 波）
RX 142.0000～162.0375MHz（うち指定する 1 波）
- (9) 低周波出力 4W以上
- (10) 使用温度範囲 -20℃～+60℃
- (11) 重量 約 2.4Kg 以下（本体のみ）
- (12) 外形寸法 約 130.0(H)mm 165(W)mm 195.0(D)mm
- (13) その他 卓上型無線機は、AC100V を使用する電源装置を備えること。

第 13 条 電氣的仕様（携帯型無線機）

- (1) 送信出力 1W
- (2) 通信方法 プレストークによる単信方式
- (3) 電波型式 F2D/F3E（アナログ）
F1C/F1D/F1E/F1F（デジタル）
- (4) 電源 リチウムイオン電池を使用し 10 時間以上使用できること。
- (5) 発振方式 水晶制御による周波数シンセサイザー方式
- (6) 変調方式 可変リアクタンス周波数変調（アナログ）
4 値 FSK 変調方式（デジタル）
- (7) 受信方式 ダブルスーパーヘテロダイン方式
- (8) 実装周波数 TX 142.0000～162.0375MHz（うち指定する 1 波）

- RX 142.0000～351.0375MHz（うち指定する1波）
- (9) 低周波出力 500mW 以上
- (10) 使用温度範囲 -20℃～+60℃
- (11) 重量 250 g 以下（付属アンテナ装着時）
- (12) 外的条件 本体は、日本工業規格指定の防水規格(JIS 保護等 7)
- (13) 外形寸法 97.5(H)mm 56(W)mm 29.5(D)mm 以下
(バッテリーパック装着時、突起物を含まず)
- (14) 充電器 ①過充電防止回路を有すること。
②AC100V で充電できること。
③充電器に装着した状態で、電池パックの電圧が一定電圧以下に低下した場合、自動的に再充電を開始する機能を有すること。
④ケース装着のまま充電できること。
- (15) ハードケース 強度確保の為、取り外し個所はボタンで固定のこと。
(マジックテープは不可)
- (16) その他 電池の残量は液晶で表示できると共に一定の残量になった時に警告音により残量の確認ができること。

第 14 条 機器の設定

機器は、各種設定や指定する番号及び名称等を設定することとする。
設定する内容は契約後に開示する。

第 15 条 申請手続等

無線局の登録申請等、監督官庁への手続きは受注者が必要な資料、図面類を準備し、行うこととする。

第 16 条 検収等

担当者が行う外観・機能・動作等の検査に合格し、無線局免許状等の図書の提出の日をもって納品完了とする。

第 17 条 保証

受注者は、納品日から 1 年以内において取扱不注意及び天災以外の理由による故障等が生じた場合は、無償にて修理または交換を行うこと。

第 18 条 保守等

納入後は機器付属機能のうち設定内容の変更を必要とする場合は，速やかに対応可能であること。

第 19 条 その他

既存の無線機については，担当職員と協議の上受注者が処分するものとする。

別紙

機器構成

(1) 基地局（卓上型無線機）の構成は次のとおりとする。

項	品名	数量	単位	備考
1	無線機	2	台	マイク付属
2	卓上型電源装置	2	台	

(2) 移動局（携帯型無線機）の構成は次のとおりとする。

項	品名	数量	単位	備考
1	携帯型無線機	9	台	アンテナ付属
2	電池パック	9	個	
3	急速充電器	9	個	AC アダプター含
4	ベルトクリップ	9	個	
5	ケース	9	個	
6	肩掛けベルト	9	個	

納入場所及び、配置台数

(1) 基地局（卓上型無線機）

神栖市役所（1 台） 茨城県神栖市溝口 4 9 9 1-5

鹿島地方事務組合消防本部（1 台） 茨城県神栖市溝口 4 9 9 1-5

(2) 移動局（携帯型無線機）

神栖市役所（2 台） 茨城県神栖市溝口 4 9 9 1-5

鹿島地方事務組合消防本部（1 台） 茨城県神栖市溝口 4 9 9 1-5

神栖消防署（1 台） 茨城県神栖市溝口 4 9 9 1-5

鹿島港消防署（2 台） 茨城県神栖市東深芝 1 3

鹿島海上保安署（3 台） 茨城県神栖市東深芝 9